



鬼のぜんかんじプリント

いちねん 80



なまえ

ねん

くみ

ばん

① 田んぼの土を十かいさわる。  
た ちち (じゅっ)

② 貝の天ぷらを一口に入れる。  
かい てん ひと くち い

③ 川の水がためたくて気もちよい。  
かわ みず き

④ あの村の男は目がよい。  
むら おとこ め

⑤ 女の子は文をかいていた。  
おんな こ ぶん

⑥ 王さまの名まえを九かいもかいた。  
おう な きゆう

⑦ 金の石を木のかげにかくした。  
きん いし き

⑧ この先から六人の足音がきこえる。  
さき ろく にん あし おと

⑨ 雨の中、力づくよく草をむしる。  
あめ なか ちから くさ

⑩ 赤い夕日のまえに立つ。  
あか ゆう ひ た

⑪ 右下に正しく字をかく。  
みぎ した ただ

⑫ 左耳に白い糸がついているよ。  
ひだり みみ しろ いと

⑬ 七ひきの犬と山にいく。  
なな いぬ やま

⑭ 八月のほとんどは学校が休みです。  
はち がつ がつ こう やす

⑮ 三まいの百円玉を手でにぎる。  
さん ひやく えん だま て

⑯ 森で大きな虫を五ひき見つけた。  
もり おお むし ご み

⑰ ぼくの町には千本の竹がはえている。  
ぼく まち せん ほん たけ

⑱ 青い花火が空に上がった。  
あお はな び そら あ

⑲ 林から小さい車が四だい出てきた。  
はやし ちい くるま よん だいで

⑳ 早く二年生になりたいな。  
はや に ねん せい



のぜんかんじプリント

いちねん 80



なまえ

ねん

くみ

ばん

① 田んぼの土を十かいさわる。

⑪ 右下に正しく字をかく。

② 貝の天ぷらを一口に入れる。

⑫ 左耳に白い糸がついているよ。

③ 川の水がためたくて気がもちよい。

⑬ 七ひきの犬と山にいく。

④ あの村の男は目がよい。

⑭ 八月のほとんどは学校が休みです。

⑤ 女の子は文をかいていた。

⑮ 三まいの百円玉を手でにぎる。

⑥ 王さまの名まえを九かいもかいた。

⑯ 森で大きな虫を五ひき見つけた。

⑦ 金の石を木のかげにかくした。

⑰ ぼくの町には千本の竹がはえている。

⑧ この先から六人の足音がきこえる。

⑱ 青い花火が空に上がった。

⑨ 雨の中、力づよく草をむしる。

⑲ 林から小さい車が四だい出てきた。

⑩ 赤い夕日のまえに立つ。

⑳ 早く二年生になりたいな。



のぜんかんじプリント

いちねん 80



なまえ

ねん

くみ

ばん

① た んぼの

を (じゅっ) かいさわる。

② かい の

てん

ぷらを

つ

に れる。

③ かわ の

みず

がつめたくて

もちよい。

④ おんな の

むら

おとこ

は がよい。

⑤ おう の

こ

は

を かいていた。

⑥ きん の

いし

な

まえを

きゆう

かいもかいた。

⑦ さき の

ろく

の

かげにかくした。

⑧ この

から

の

あし

おと

がきこえる。

⑨ あめ

なか

ちから

づよく

くさ

をむしる。

⑩ あか

ゆう

ひ

のまえに

た

つ。

⑪ みぎ

した

ただ

しく

をかく。

⑫ ひだり

みみ

に

い

がついているよ。

⑬ なな

ひきの

と

に

いく。

⑭ はち

がつ

のほとんどは

が

みです。

⑮ さん

まいの

ひやく

えん

を

でにぎる。

⑯ もり

で

きな

を

ひき

つけた。

⑰ ぼくの

まち

には

せん

ぼん

がはえている。

⑱ あお

い

が

に

あ

が

が

⑲ はやし

から

さい

が

に

が

だいで

⑳ はや

く

に

ねん

せい

になり

たいな。

Blank box for name and address information.

Blank box for additional information.